

北竜湖特設カヌースプリント会場

実施設計業務委託に係るプロポーザル実施要領

飯山市 総務部国民スポーツ大会推進課

令和 8 年（2026 年） 6 月

## 1 業務の目的

本業務は、飯山市で開催する信州やまなみ国スポ及びリハーサル大会の競技を安全かつ円滑に行うため、競技会場のレイアウト及び必要な仮設物、レンタル物品等について設営設計するにあたり、プロポーザル方式で委託の相手方となる事業者を決定することを目的とする。

## 2 業務の概要

上記目的のため、以下の業務を実施する。

### (1) 業務名称

北竜湖特設カヌースプリント会場実施設計業務委託

### (2) 業務内容

資料2「実施設計業務委託仕様書」のとおり。

なお、上記仕様書は、本プロポーザルの技術提案の内容を踏まえ、契約事業者及び市の双方の合意の下、一部変更することができるものとする。

### (3) 履行期間

契約の日から令和8年（2026年）12月28日（月）まで。

ただし、履行期限前に納品の必要がある成果物については仕様書に定める。

また、その他必要な場合においては別途定めるものとする。

### (4) 事業費限度額

8,360,000円（消費税額及び地方消費税額含む。）

（※本業務の契約締結に係る上限額であり、予定価格については、この範囲で別途算定する。）

## 3 担当課

飯山市 総務部 国民スポーツ大会推進課

（担当：唐木田、石田）

所在地 〒389-2292 飯山市大字飯山 1110-1

電話 0269-62-3111（内線 352） 0269-67-0747（直通）

メールアドレス kokusupo@city.iiyama.nagano.jp

ホームページ <https://www.city.iiyama.nagano.jp/>

## 4 参加資格

このプロポーザルに参加しようとする者は、次に掲げる条件を全て満たすものとする。

(1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者に該当しないこと。

(2) 技術提案書の提出期限日において、飯山市の指名停止を受けていないこと。

- (3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）等に基づく再生又は更生手続等を行っていないこと。
- (4) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする者ではないこと。
- (5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団及びそれらの利益となる活動を行うものではないこと。
- (6) 元請けとして、令和 3 年度から令和 7 年度において、市町村又は市町村実行委員会等が発注した国民スポーツ大会（国民体育大会）カヌースプリント競技に係る会場設計業務又は会場設営業務の履行実績がある者。

## 5 選考スケジュール

事業者選定までのスケジュール（概要）は以下のとおりとする。

	実施内容	日程・期限
1	実施要領等の公表・配布	令和 8 年 6 月 29 日(月)
2	参加申込書等の提出期限	令和 8 年 7 月 8 日(水) 17 時
3	参加資格確認結果の通知及び提案書の提出要請	令和 8 年 7 月 15 日(水) 予定
4	質問書の受付期限	令和 8 年 7 月 10 日(金) 17 時
5	質問書の回答	令和 8 年 7 月 21 日(火) 予定
6	技術提案提出書類の提出期限	令和 8 年 7 月 27 日(月) 17 時
7	プレゼンテーション(提案会)及び審査	令和 8 年 8 月 6 日(木)

## 6 質問の受付及び回答

このプロポーザルに関する質問（回答）は次のとおり行う。

### (1) 受付期間

6 月 29 日（月）から 7 月 10 日（金）17 時まで

### (2) 提出方法

質問書（様式 5）に必要事項を記入し、「3 担当課」あてに電子メールで提出すること。

電子メールの表題は「プロポーザル質問（事業者名）」とすること。

### (3) 回答

質問の回答は、7 月 21 日（火）までに、信州やまなみ国スポ・全障スポ飯山市特設ホームページにて公開を行う。

## 7 参加申し込み

このプロポーザルに参加する意思がある者は、次のとおり関係書類を提出すること。

(1) 受付期間

7月8日（水）17時まで（郵送の場合は必着）

(2) 提出書類

提出書類は次の表のとおりとする。（提出書類は日本工業規格によるA4判の規格によることとし、1-②から1-④の書類については左綴じで作成すること。）

	参加申請提出書類	部数	様式
1-①	参加申込書	1部	様式1 ※代表者印を押印すること。
1-②	法人概要書	1部	様式2
1-③	実施体制調書	1部	様式2-2※協力企業等がある場合のみ。
1-④	業務履行実績調書	1部	様式3（体裁の変更は可能）
	履行実績を証する書類（契約書及び業務完了報告書等）の写し		契約書及び業務完了報告書等の写し
1-⑤	登記事項証明書	1部	現在事項全部証明書 又は 履歴事項全部証明書の写し
1-⑥	納税証明書	1部	本店所在地の都道府県が発行する法人（個人）事業税に未納がない旨を証する証明書、または都道府県税に未納がない証明書の写し

(3) 提出方法

ア 「3担当課」まで持参又は郵送（書留）とする。

イ 送料は提案者の負担とする。

ウ 市は、輸送中の破損、遅延等の責任を負わない。

(4) 参加資格の確認等

参加申請提出書類を基に参加資格の確認を行うこととする。

結果については、7月15日（水）までに参加申込みをした全ての事業者へ電子メールで通知を行う。

8 技術提案書等の提出

参加事業者は、以下のとおり技術提案に必要な書類（以下、技術提案提出書類という。）を郵送又は持参により提出すること。なお、提案は1者につき1つの提案に限ることとする。

(1) 提出期間

参加資格確認結果通知後から7月27日（月） 17時まで（必着）

## (2) 提出書類

技術提案提出書類は次の表及び別紙1「技術提案書に係る提出物一覧」のとおりとする。

技術提案提出書類は日本工業規格によるA4判の規格によることとし、2-③の書類についてはまとめて左綴じで作成すること。なお、2-②及び2-④の書類については、作成した事業者名を特定できる内容の記述は行わないものとする。

	提出書類等	部数	様式
2-①	技術提案書届出書	1部	様式6
2-②	配置予定技術者実績調書	10部	様式4
2-③	技術提案書(工程表含)	10部	任意
2-④	見積書(実施設計業務委託)	1部	任意
2-⑤	2-①、②、③、④の電子データ	1枚	CD-R

## (3) 提出書類に係る留意事項

- ・技術提案書(2-③)は表紙を除く10頁以内とし、部数は10部(正本1部、副本9部)とする。提出書類はA4サイズに揃え(拡大が必要な図等がある場合は折り込みを含めることも可)、頁数(頁の例: 1/〇〇~〇〇/〇〇)を表示することとする。
- ・会社名及び社章等は正本1部のみに記載し、副本には一切記載しないこと。
- ・副本には、メールアドレス、システム名称、GISその他の記載により提案者が特定される恐れがある情報を記載しないこと。これらが含まれる場合は、黒塗り又は一般的な名称に置き換えること。

例

Iiyama 3D system → ■■■■■ 3D system (VRシミュレーション)

Iiyama★city.iiyama.nagano.jp → ■■■■■★city. ■■■■■.jp

- ・これは審査委員会が事前に提案者を特定することを防止することを目的とするものである。なお、プレゼンテーション時にシステム名称等を公開することは差し支えない。ただし、社名は伏せるものとする。
- ・言語は、人名、固有名詞及び地名を除き、日本語を標準とする。
- ・文字サイズは、10.5ポイント以上とする。
- ・電子データの形式は、PDF、Word又はExcelとする。

## 9 審査方法

審査は、参加事業者の提案の内容に基づき北竜湖特設カヌースプリント会場実施設計業務委託に係るプロポーザル審査委員会で行う。

- ①優先交渉権者は、審査委員会の評価に基づき決定する。
- ②評価は、別紙3「評価基準表」に基づきプレゼンテーション（20分以内）、ヒアリング（10分程度）の審査により行う。
- ③評価の結果、最低基準点（最高得点の60%以上）を満たし、評価得点が最も高い提案事業者を優先交渉権者とし、契約締結の協議を行う。
- ④評価点が同点の場合は、審査委員会の委員の多数決の上、委員長が優先交渉権者を決定する。
- ⑤参加提案事業者が1者になった場合でも評価を行い、適切であると認められた場合は決定する。
- ⑥委員会での選考経過は非公開とするが、選定された提案事業者名及び全提案事業者の総評価得点については、公表の対象とする。
- ⑦その他
  - ア プレゼンテーションの順番は、原則として技術提案提出書類の受付順とする。
  - イ 出席者は、1参加事業者につき3名までとする。なお、業務責任者となる予定の者は原則出席し、プレゼンテーション及び質疑応答の対応を行うこと。
  - ウ 法人名や従業者名が特定できないよう、言動や服装に注意を払うこと。
  - エ 企画提案書の内容を逸脱した説明や、審査委員の質問内容と全く関係ない発言は慎むこと。
  - オ プレゼンテーションは、事前に提出した技術提案書等を基に行うものとし、追加提案や追加資料の配付は認めない。ただし、これらを踏まえた上でパソコン、ディスプレイ等によるプレゼンテーションは許可する。その場合、ディスプレイ（接続端子：HDMI）は市が用意する。（パソコンについては、参加事業者の持ち込み可）
  - カ プレゼンテーション審査は個別に行い、非公開とする。

## 10 結果の公表

- ①審査結果は飯山市公式ホームページで公表する。
- ②審査結果に対する異議申立ては、一切認めない。

## 11 契約の締結

本業務の優先交渉権者に選定された事業者は、飯山市と協議の上、契約に必要な書類を揃え、速やかに契約を締結するものとする。

## 12 参加事業者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 「参加資格」の要件を満たさなくなった場合
- (2) 提出期限までに提出書類が提出されなかった場合
- (3) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (4) 見積額が事業費限度額を越えている場合
- (5) プレゼンテーションに参加しなかった場合
- (6) 選考の公平性を害する行為があった場合
- (7) 前各号に定めるもののほか、提案に当たり著しく信義に反する行為等、審査委員会委員長が失格であると認めた場合

## 13 その他留意事項

- (1) このプロポーザルに参加する費用は全て参加する事業者の負担とする。
- (2) 提出書類提出後の修正又は変更は一切認めないものとする。
- (3) 飯山市と契約を締結する事業者は、提出書類の「工程表」に記載する内容を基に飯山市と協議を行い、決定したスケジュールに基づき業務を実施するものとし、飯山市の許可なく工程の変更はできないものとする。
- (4) 提出書類の著作権は参加する事業者に帰属する。ただし、飯山市がこの公募型プロポーザル結果の報告、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (5) 提出された書類は返却しないものとする。
- (6) このプロポーザルに係る情報公開請求があった場合は、飯山市情報公開条例（平成28年条例第7号）に基づき提出書類の公開について判断を行う。
- (7) 「参加申請」の後に辞退する場合は、辞退届（様式7）を提出するものとする

別紙 1

技術提案書に係る提出物一覧

提出書類		説明	様
2-① 技術提案書届出書		必要事項を記入し、代表者印を押印すること。	様式 6
2-② 配置予定技術者実績調書		配置予定技術者が元請として、市区町村または市区町村実行委員会が令和3年度から令和7年度までに発注した国民スポーツ大会（国民体育大会）カヌースプリント競技に係る会場設計又は設營業務の履行実績。	様式 4
2-③ 技術提案書	技術提案	会場設計等に対する基本的な考え方について記載すること。なお、「基本方針」「業務スケジュール」「業務の取り組み方」に区分して作成すること。また、「業務スケジュール」について、仕様書に示す業務内容すべてについて、いつ頃実施し、どの程度の期間を要するのかを記載し、本業務の実施工程の全体像が分かるようにすること。	任意
	業務実施体制表	業務実施体制（配置予定技術者の専任、兼務の状況やサポート体制を含む。）を示したものを作成すること。	
	会場配置図	リハーサル大会及び本大会における競技会場配置図及び	
	動線、ゾーニング計画	動線、ゾーニング計画を提出すること。	
	要検討事項への回答	別紙2 要検討事項に対する対応策等を提案すること。	
	リハーサル大会及び本大会概算経費	リハーサル大会及び本大会の設営・撤去に係る概算経費を提出すること。	
自由提案		上記に掲げるもののほか、地元業者の活用等、自由に提案すること。	
2-④ 見積書（実施設計業務委託）		実施設計業務委託の経費について、経費明細書も添えて提出すること。	
2-①、②、③、④の電子データ		保存構成は様式毎、個別ファイルとし、ファイル名を以下の仕様で保存とする。 【会社名_様式番号_書類名称_正副の別】	CD-R

### 要検討事項【カヌースプリント競技】

- 1 競技会場内の駐車場が不足していることから、大会期間中は交通規制を行い、選手・監督及び一般観覧者の輸送はシャトルバスの運行を計画している。競技会場のシャトルバス乗降場の配置について、スムーズな運行や安全性に配慮した方策を示すこと。
- 2 競技会場準備期間及び競技期間中に台風が接近した際は、競技会場内の構造物をすべて撤去する必要があるため、迅速かつ確実な撤去ができるよう撤去計画の対応についてその方策を示すこと。
- 3 競技会場には、電源・給排水設備及び放送設備がないため、仮設で対応する方策を示すこと。
- 4 競技会場への艇の搬入・搬出計画、台風等による艇の指定避難場所への避難計画などの作成にあたり、先催自治体の実績を参考に避難場所の選定や搬入出計画の方策を示すこと。
- 5 北竜湖の湖面及び湖畔の一部は、埋蔵文化財包蔵地及び重要文化的景観、長野県の郷土環境保全地域に指定されていることから、関連する法令を遵守し、自然環境に配慮した計画立案に取り組むこと。会場内に設置する仮設施設について、一部形質を変更する必要がある場合は現状復旧を原則とすること。
- 6 競技運営を遂行する上で想定される注意点や課題を整理し、解決に向けた考えや取組方針について提案すること。
- 7 選手団控所、練習場、一般観覧者、おもてなし広場等について、暑熱対策及び荒天時の対応を示すこと。
- 8 過去に請け負った国民スポーツ大会（国体）競技会会場の設計、施工等の経験から、予想される懸念事項があれば、考えられる対応策とあわせて検討すること。

## 別紙 3

## 実施設計業務委託プロポーザル評価基準表

審査項目	評価項目	評価の視点	配点
業務実績	過去の類似業務実績	業務全体を円滑に進められると判断できる業務実績があるか。	10
業務実施体制	①基本方針	仕様書に基づき、その目的、条件、内容を理解した提案書となっているか。	5
	②業務スケジュール	業務工程が明確で、期間内で実現性の高いスケジュールとなっているか。	10
	③業務実施体制	業務全体を円滑に進められる実施体制となっているか。	10
	④業務の取り組み方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場確認の方法、回数等</li> <li>・市および競技団体との緊密な連携が確保される手段（協議方法、回数等）の提案</li> <li>・関係法令等に係る機関との協議、方法</li> </ul>	10
技術提案内容	①競技会場配置計画及び動線、ゾーニング計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技会場に対する理解度(競技会場の調査方法,内容等)。</li> <li>・図面の見やすさ,正確性の期待度。</li> <li>・コスト削減策。</li> </ul>	15
	②安全性	大会開催時に競技者の安全を確保するための技術提案があるか。また、荒天時・緊急時に施設の安全を確保するための技術提案があるか。	10
	③現状・課題の把握	北竜湖とその周辺の現状や課題を理解し、実現可能な対応策が提案されているか。	10
	④独自提案	業務目的を達成するにあたり、独自提案の内容が具体的で信頼性があり、過去の国スポ（競技会）で培ったノウハウや有効な提案があるか。	10
価格評価	概算経費	リハーサル大会及び本大会の設営及び撤去に係る経費が妥当なものとなっているか。	10
合計			100